平成29年度　シラバス　授業計画

工作実習ⅢＢ(Manufacturing Engineering PracticeⅢB)

担当教員名	大森　茂俊	
学科，科目詳細	機械工学科 3年 後期 専門科目 必修科目 1単位 実習	
学習・教育目標	(F)(G)	
科目の概要	応用実習として各種作業を効率的に行うための生産方式の選択能力を養い，生産管理能力や問題意識および解決能力の育成にも努める．	
テキスト(参考文献)	プリント配布	
履修上の注意	1・2学年とは異なり，技術者として『物』を生産する能力を身に付けるため，自ら問題意識を持ち積極的に考え，正しい解決をする能力を培うよう心がける．	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	レポート(期日・内容等)60%，出席30%，その他(取組姿勢・協調性等)10%の総合で評価し，60%以上を合格とする.実技科目は継続性があるため欠席した場合，必ず追実習を受講すること．	
連絡先	ohmori@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容
第1週　溶接技術総合実習III-1　本溶接,溶接後の手入れ作業,組立など一連の作業方法について
第2週　溶接技術総合実習III-2　本溶接,溶接後の手入れ作業,組立など一連の作業方法について
第3週　溶接技術総合実習III-1　本溶接,溶接後の手入れ作業,組立など一連の作業方法について
第4週　溶接技術総合実習IV-1　動作確認,塗装仕上げ,出来栄え評価判定など総合的考察を行う
第5週　溶接技術総合実習IV-2　動作確認,塗装仕上げ,出来栄え評価判定など総合的考察を行う
第6週　機械加工総合実習III-1　生産方式の選択による総合課題の加工を通じ,旋盤実習の集大成を行う
第7週　機械加工総合実習III-2　生産方式の選択による総合課題の加工を通じ,旋盤実習の集大成を行う
第8週　レポート作成
第9週　機械加工総合実習IV-1　ねじ,テーパー削り,溝加工など課題の製作と完成後の自己採点を行う
第10週 機械加工総合実習IV-2　ねじ,テーパー削り,溝加工など課題の製作と完成後の自己採点を行う
第11週 CAD/CAM実習III-1　簡単な図面の作図を通してシステムに対する理解を深めていく
第12週 CAD/CAM実習III-2　簡単な図面の作図を通してシステムに対する理解を深めていく
第13週 CAD/CAM実習IV-1　平面思考から立体(2・3次元的)思考への感性を実習を通じて培う
第14週 CAD/CAM実習IV-2　平面思考から立体(2・3次元的)思考への感性を実習を通じて培う
第15週 工場見学　生産システムを見学し,生産方式・管理などの知識と思考を高める
期末試験実施せず